

# 第81回国民スポーツ大会・ 第26回全国障害者スポーツ大会



宮崎県準備委員会



## 第7回総会

### 議 事

#### ○ 議 事

- ・ 第1号議案 令和4年度事業報告（案）及び令和4年度収支決算（案）・・・P1
- ・ 第2号議案 令和5年度事業計画（案）及び令和5年度収支予算（案）・・・P7



つむぎ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会



第26回全国障害者スポーツ大会

令和5年7月31日（月）

令和4年度事業報告（案）

1 会議の開催

(1) 総会

会議名	開催日	場所	審議事項等
第6回総会	9月16日	書面開催	○ 令和3年度事業報告及び収支決算 ○ 令和4年度事業計画及び収支予算

(2) 常任委員会

会議名	開催日	場所	審議事項等
第10回会議	8月22日	宮崎観光ホテル	○ 開催準備総合計画改正 ○ 会場地市町村選定 ㊦ 正式競技開催予定施設変更 ○ 募金基本計画 ○ 文化プログラム実施基本方針 ○ 県民運動基本計画 ○ 式典基本方針 ○ 専門委員会規程改正
第11回会議	2月1日	宮崎観光ホテル	○ 大会会期案 ○ 会場地市町村選定 ㊦ 正式競技開催予定施設変更 ○ 実施競技・会場地市町村選定 ㊦ デモンストレーションスポーツ（第3次） ㊦ オープン競技実施基本方針 ㊦ 記録業務基本方針 ○ 宿泊基本計画改正 ○ 警備・消防・防災基本方針 ○ 式典基本構想

(3) 専門委員会

① 総務企画専門委員会

会議名	開催日	場所	審議事項等
第12回会議	7月12日	県防災庁舎	○ 開催準備総合計画改正 ○ 会場地市町村選定 ㊦ 正式競技開催予定施設変更 ○ 募金基本計画 ○ 文化プログラム実施基本方針
第13回会議	12月9日	県防災庁舎	○ 大会会期案 ○ 会場地市町村選定 ㊦ 正式競技開催予定施設変更 ○ 募金趣意書 ○ 募金謝意表明実施要項

② 競技運営専門委員会

会議名	開催日	場所	審議事項等
第5回会議	10月25日	県防災庁舎	○ 実施競技・会場地市町村選定 ㊦ デモンストレーションスポーツ(第3次) ㊦ 記録業務基本方針 ㊦ 競技別リハール大会開催基準要項 ㊦ 審判員・要資格運営員養成計画の見直し

③ 広報・県民運動専門委員会

会議名	開催日	場所	審議事項等
第8回会議	8月31日	5号館521号室	○ 部会設置要綱改正 ○ 県民運動アクションプログラム
第9回会議	12月14日	5号館521号室	○ イメージソング募集要項 ○ 県民運動アクションプログラム ○ マスコットキャラクター展開形／県民運動

④ 全国障害者スポーツ大会専門委員会

会議名	開催日	場所	審議事項等
第6回会議	12月6日	県防災庁舎	○ 正式競技開催予定施設の変更 ○ オープン競技実施基本方針 ○ 競技会場バリアフリー調査実施について

⑤ 宿泊・衛生専門委員会

会議名	開催日	場所	審議事項等
第3回会議	12月22日	県防災庁舎	○ 食品衛生対策要項 ○ 環境衛生対策要項 ○ 宿泊基本計画改正

⑥ 馬事衛生専門委員会

会議名	開催日	場所	審議事項等
第1回会議	11月9日	県防災庁舎	○ いちご一会とちぎ国体における馬術競技会について

⑦ 輸送・交通専門委員会

会議名	開催日	場所	審議事項等
第3回会議	2月13日	県防災庁舎	○ 会場地市町村輸送・交通業務指針

⑧ 式典専門委員会

会議名	開催日	場所	審議事項等
第2回会議	12月20日	県防災庁舎	○ 式典基本構想 ○ 式典専門委員会部会設置要綱

⑨ 警備・消防・防災専門委員会

会議名	開催日	場所	審議事項等
第1回会議	1月12日	県防災庁舎	○ 警備・消防・防災基本方針

2 会場地市町村等の選定

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本方針、会場地市町村選定基本方針及び会場地選定基準等に基づき、以下のとおり選定を行った。

(1) 国スポ

① 正式・特別競技

第9次選定まで行い、全38競技のうち36競技について、全実施種目の会場地市町村を決定した。

② 公開競技

令和2年度までに全7競技の会場地市町村を決定済み。

③ デモンストレーションスポーツ

第3次選定まで行い、34競技の実施及び会場地市町村を決定した。

(2) 障スポ

① 正式競技

第2次選定まで行い、全14競技のうち13競技の会場地市町村を決定した。

3 中央競技団体正規視察の実施

第81回国民スポーツ大会開催申請書の提出に先立ち、各中央競技団体による会場地市町村の現地視察を実施した。

No.	実施期日	競技名	市町名
1	令和4年5月13日	柔道	延岡市
2	令和4年5月27日	ライフル射撃	宮崎市
3	令和4年7月5日 令和4年10月17日 令和4年10月18日	水泳（飛込） （OWS） （競泳・水球・AS）	熊本市 延岡市 宮崎市
4	令和5年2月8日	剣道	高千穂町

※令和3年度までの実施競技数：31競技

令和4年度末時点未実施競技数：3競技

4 競技役員等養成事業

競技役員等養成基本方針及び基本計画等に基づき、競技団体が行う競技役員等の養成事業に対して補助金を交付し、競技運営に携わる審判員、運営員及び競技補助員の養成を推進した。

また、中央競技団体、県・会場地市町村及び関係機関・団体等との連絡調整、先催県視察等の調査研究活動に対して補助金を交付し、国スポに向けた競技団体の活動を支援した。

【令和4年度補助実績】

区分	活用競技団体数	活用人数（延べ）
中央講習会等派遣事業	22団体	104人
県内講習会等開催事業	13団体	468人
開催準備活動事業	18団体	36人

5 広報・啓発活動

(1) PR動画の制作

大会開催に向けた気運醸成を図るため、本県ゆかりのアスリート等によるメッセージを盛り込んだPR動画を制作し、テレビ、街頭大型ビジョン、SNS広告及び楠並木チャンネルで配信するほか、市町村へデータを提供した。

(2) 県民運動アクションプログラムの策定

県民総参加型による“おもてなしの心”あふれる大会の実現のため、県民運動アクションプログラムを策定し、県民運動の基本目標や県民運動推進における県民・市町村・県の役割を定めた。

6 基本方針・計画の策定

警備・消防・防災基本方針、輸送・交通宿泊及び医事衛生に関する基本計画等を策定した。

7 準備委員会組織の見直し

大会の運営を安全かつ円滑に行うため、「警備・消防・防災専門委員会」を設置した。

8 市町村競技施設整備費補助

国スポ大会の円滑な運営に資するため、競技施設の整備事業を実施する市町村に対し補助金を交付し、競技会場となる施設の整備を促進した。

【令和4年度補助実績】

市町村	競技	補助対象施設	補助金額	主な整備内容
新富町	サッカー	三納代コミュニティ広場	3,520 千円	実施設計委託
川南町	軟式野球	川南町運動公園野球場	1,500 千円	実施設計委託
門川町	軟式野球	門川海浜総合公園野球場	14,575 千円	ラバーフェンス改修等

9 各種調査

国スポ・障スポ大会では参加選手、監督及び大会関係者等を限られた時間内に安全かつ確実に目的地まで輸送する必要があるため、輸送・交通基礎調査を実施し、現況確認・課題の抽出等を行い、開・閉会式輸送計画（素案）を作成した。

## 令和4年度収支決算（案）

### 1 収入の部

（単位：円）

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較 (A - B)	備考
宮崎県負担金	27,649,000	27,649,000	0	
預金利息等	-	6,622	▲6,622	預金利息、雇用保険料
前年度繰越金	8,425,637	8,425,637	0	
合計	36,074,637	36,081,259	▲6,622	

### 2 支出の部

（単位：円）

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較 (A - B)	備考
事業費	32,278,703	27,749,105	4,529,598	総会開催経費等
事務局費	3,795,934	3,293,773	502,161	事務局運営経費
翌年度繰越金	-	5,038,381	▲5,038,381	
合計	36,074,637	36,081,259	▲6,622	

# 監 査 報 告 書

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会会則第18条の規定に基づき、令和4年度の歳入歳出に関する証拠書類及び関係諸帳簿を監査したところ、適正であることを認めたので、報告いたします。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会  
宮崎県準備委員会

令和5年 6月 23日

監事 宮崎県会計管理者

長倉 佐知子 

令和5年 6月 28日

監事 宮崎県市長会事務局長

江藤 博之 

令和5年 6月 26日

監事 宮崎県町村会事務局長

有村 健一郎 

## 令和5年度事業計画（案）

### 1 開催準備業務

#### (1) 会場地市町村の選定

会場地が未選定となっている正式競技等の会場地市町村の選定を実施する。

また、デモンストレーションスポーツ実施競技を追加する。

#### (2) 広報・県民運動の推進

イメージソングの制作や専用Webサイトの開設により、大会開催の情報発信を強化し、気運醸成を図るとともに、広報ボランティアのあり方や花いっぱい運動の進め方など、県民運動の推進について具体的な検討を行う。

#### (3) 専門委員会の開催・運営

大会の開催に必要な準備を行うため、各専門委員会を開催し、必要な方針・計画・取組等の検討を行う。

#### (4) 各種調査の実施

大会の開催に必要な輸送手段及び宿泊施設の確保に向けて、現状や課題を把握するため、輸送・交通総合調査及び第一次仮配宿、宿泊施設充足対策意向調査を実施する。

また、このほかに会場地市町村における競技用具整備計画等の調査や障スポ競技会場でのバリアフリー調査を実施する。

#### (5) 「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ募金」の実施

ボランティア活動をはじめとした県民運動や、スポーツを活かした「未来のみやざき」づくりの推進を多くの方に支えていただくため、県内外の個人、企業及び団体を対象として募金を実施する。

### 2 会議の開催

(1) 総会（令和5年7月31日）

(2) 常任委員会（令和5年7月31日、令和6年2月上旬頃）

(3) 専門委員会

(4) 市町村・競技団体担当者会議

### 3 関係機関等との連携

(1) 市町村・競技団体との連携

市町村が行う競技会場の施設整備や、競技団体が行う競技役員等の養成に対する支援（補助事業）を実施する。

(2) 先催県等の準備状況調査

大会開催県の現地調査のほか、各種会議において先催県の取組や課題等について情報収集・意見交換を行う。

- 国民スポーツ大会委員会（年4回）
- 国民体育大会開催県検討会議（年2回）
- 開催地連絡協議会（年1回）
- 全国障害者スポーツ大会開催都道府県連絡会議（年1回）
- 全国障害者スポーツ大会後催県報告会（年1回）

## 令和5年度収支予算（案）

### 1 収入の部

（単位：円）

科 目	予算額	説 明
宮崎県負担金	73,664,000	宮崎県負担金
前年度繰越金	5,038,381	令和4年度繰越金
寄附金	4,200,000	募金グッズ売上金
合 計	82,902,381	

### 2 支出の部

（単位：円）

科 目	予算額	説 明
事業費	76,724,431	総会等開催経費、募金活動推進費、広報費、競技役員養成費、中央競技団体正規視察等
事務局費	6,177,950	事務局運営費
合 計	82,902,381	